

令和3年4月28日

保護者 様

舞鶴市立城南中学校

校長 岡田 哲也

令和3年度以降の学習評価について

晩春の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育の推進につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準である「学習指導要領」が改訂され、中学校では令和3年度より施行されました。グローバル化や急速な情報化、技術革新など、社会の変化を見据えて、子どもたちがこれから生きていくために必要な資質や能力を身につけることの重要性が挙げられています。

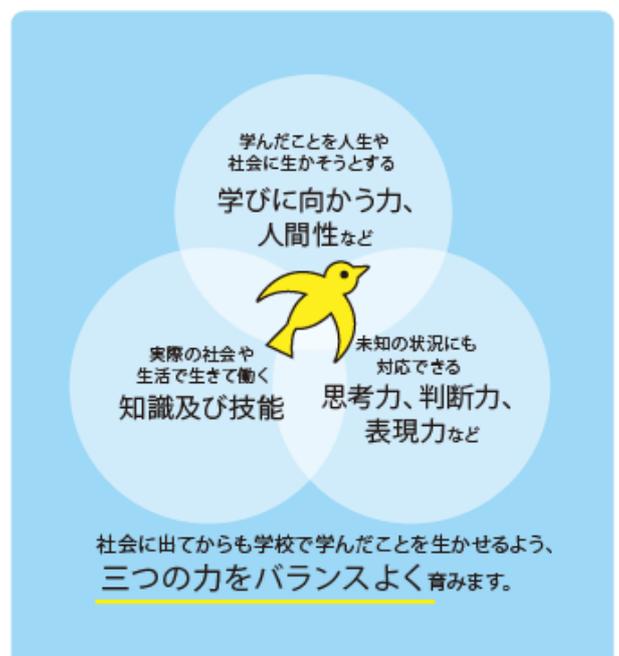
つきましては、本校におきまして、令和3年度より学習評価を下記のように進めておりますので、ご理解、ご協力のほどよろしく願いいたします。

記

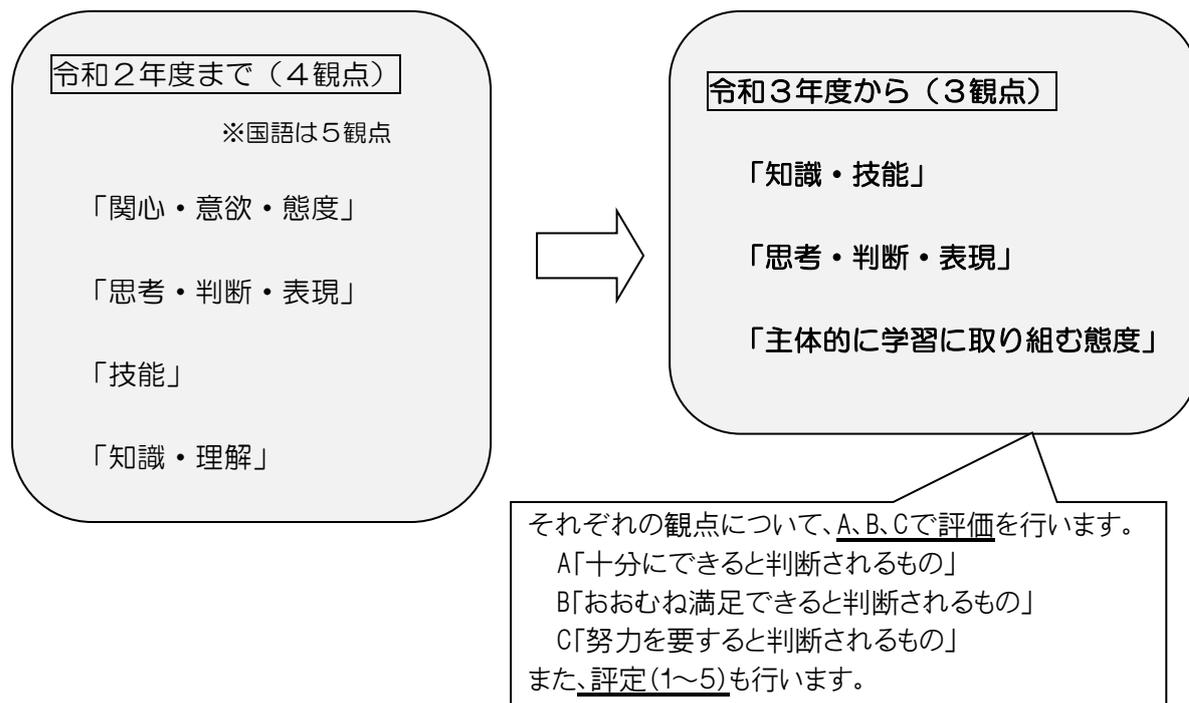
1 評価規準について（各教科の通知表・指導要録）

すべての教科について3観点で評価します。

※新学習指導要領で示されている「資質・能力の三つの柱」を基本とし、全国的にこの方法で実施することとなります。（右図参照）



<評価の観点>



2 城南中学校としての評価方法

- (1) 学期末まとめテスト
- (2) 単元テスト（各教科、各学期に数回ずつ実施予定）
- (3) レポート、ワークシート、作品等の提出
- (4) パフォーマンステスト（授業中の表現活動、実技テスト等）
- (5) 振り返りの記述
- (6) 授業での生徒の様子
- (7) その他

※上記(1)～(7)については、教科によって実施の有無・評価方法が異なります。年度初めに、各教科担当から授業の中でシラバス等を用いてお子さまにお知らせしています。

※(1)～(7)を総合して、評価を行います。

※本年度より中間テストは実施しません。（単元ごとにまとめを行います。）